

いやさか通信

黒部区に新しい風！
「まるり商店」に足を運んでみませんか？

弥栄町の人口

年齢	R8.8月末 (7月末比)
0～14歳	436人 (-4)
15～64歳	2,008人 (-3)
65歳～	1,816人 (-1)
合計	4,260人 (-8)



「京丹後市の資源を、京丹後市で循環させたい。」
そんな思いから、2026年7月18日、黒部区に「まるり商店」がオープンしました。

「田清」が新たな場所に

「まるり商店」は、かつて「田清(でんせい)」の愛称で親しまれていた「田宮商店」という万屋さんをリノベーションし、生まれたお店です。店内には、京丹後市の空き家などから大切に受け継いだ、懐かしさを感じるレトロな品々が並んでいます。

店主は、京丹後市へ移住した高木(たかき)つららさん。店名の「まるり」には、ものや人が巡り、つながっていく「循環の輪」と、「再び」を表す「Re(リ)」の思いが込められています。「Re」には、リユース(まだ使えるものを次の人へつなげる)、リペア(壊れたものを修繕する)、リサイクル(使い終わった資源を再び活かす)を通して、ものをもう一度活かし、人と人がつながる循環を生み出す場所を目指しています。

京丹後との出会いが移住のきっかけに

高木さんが京丹後市を訪れたきっかけは、友人に会うためでした。そこで出会った心温まる人々とのつながりに魅力を感じ、移住を決意されたそうです。

現在は「まちまち案内所」※に籍を置き、一般社団法人丹後暮らし探究舎の会員として、丹後地域で地域に関わる企画のコーディネートやイベントの企画・運営、空き家相談員として移住・空き家相談などに取り組んでおられます。そんな高木さんが、自ら空き家を活用し、手作りで作ったのが「まるり商店」です。



「リペアカフェ」のボランティア募集中

高木さんは現在、壊れたものを修理して再び使えるようにする「リペアカフェ」の開催に向けて準備中です。ものを直すことをきっかけに人が集まり、会話やつながりが生まれる場を目指しています。

京丹後市での開催に向け、衣類・家具・家電などの修理ができるボランティアを募集中です。「技術を活かしたい」「地域の活動に関わりたい」「楽しそう！」という方は、経験や技術の多少にかかわらず、ぜひ高木さんに声をかけてみてください。



まるり商店の営業日は月に1日のみで、9月は27日(日)、10月は31日(土)です。
(11月以降はお問い合わせください。)

※まちまち案内所:カフェ、みんなの本棚、くつろぎ、コワーク&ミーティング、ものづくりの5つの機能を備えた複合施設。

＜お願い＞ 地域話題を募集しています。地域行事やサロン、学校ニュース等、いやさか通信に掲載を希望される方は、弥栄市民局へご連絡ください。
(紙面の都合で全ての掲載ができないことがありますことをご了承ください m(_ _)m)

大切な命を守るための京丹後市防災訓練

日 時: 令和8年8月30日(日)午前8時から午前10時まで

場 所: 弥栄小学校グラウンド

参加機関: 陸・海・空自衛隊、舞鶴海上保安部、京都府、警察、消防等の防災機関 ほか

災害想定: 地震・津波、風水害の複合災害

内 容: 避難広報・誘導訓練、道路啓開(道路復旧)訓練、路線バス等埋没 救出・救助訓練、倒壊家屋 救出・救助訓練、ヘリ使用による救出・救助訓練、災害時応援協定締結団体による展示



当日は暑さが厳しく、グラウンドコンディションも良好ではない中で
の訓練となりましたが、関係機関や地域の皆さんの協力により、円滑
に訓練を行うことができました。一方で、暑い時期の訓練ということも
あり、グラウンドや体育館での体調管理や暑さ対策について、今後の
課題も確認されました。

地区防災訓練

内 容: 指定避難所の開設・運営訓練(安否確認含む)、京丹後市総合防災アプリを活用した訓練を
重点項目として実施

各地区においても、地域の実情に合わせて計画を立て、訓練を実施
していただきました。

防災アプリを活用した訓練では、災害通報や避難所の開設状況、
天気予報などの情報を確認しました。しかし、スマートフォンを持って
いない方や、持っても防災アプリを使用していない方もおられ、
地域全体に円滑に情報を伝えることの難しさが明らかになりました。

令和9年3月には、丹後震災から100年という節目を迎えます。
災害から大切な命を守るためには、「自らの命は自らが守る」という
意識を一人一人が持つこと、そして日頃から訓練を積み重ねること、
そして地域で声を掛け合い、支え合うことが大切です。

今回の訓練をきっかけに、家族で避難場所や連絡方法を確認する
など、身近なところから災害への備えを進めていきたいものです。



市役所の開庁時間(9:00~16:30)が本格実施となります

令和8年1月より試行的に開庁時間を午前9時から午後4時30分までとしていましたが、
10月1日(木)から本格実施となります。試行期間中の検証やアンケート調査の結果を
踏まえ、市民の皆様の多様なニーズに対応するため新たな窓口サービスを行います。

詳しくは、右の二次元コードよりご確認ください。



京丹後市HP

